Creative Enzymes®

トリコモナス・バギナリス由来のα,γ-ホモシステイナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1640

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	組換えホモシステインα,γ-リアーゼは、ピリドキサール-5'-リン酸依存性の酵素です。これは、mgl1遺伝子によってコードされるトリコモナス・バジナリスのホモシステインアーゼの□異体であり、Phe47Leu、Asp172Glu、Ser308Tyrの3つの点□異を含んでいます。この酵素は、ホモシステインをα-ケトブチレート、硫化水素、アンモニアに代謝することができます。
別名	α,γ-ホモシステインアーゼ; メチオニンガンマリラーゼ; mgl1

製品情報

種	トリコモナス・バジナリス
由来	E. coli と N-末端で His タグに融合されました
形態	凍結乾燥された
製剤化	10% グリセロールを含むリン酸緩衝生理食塩水（pH 7.4）で
分子量	43 kDa
純度	> SDS-PAGEによる95%
活性	> 5 mU/mg
単位定義	1ユニットの酵素は、25°CおよびpH 8.1の条件下で、ピリドキサールリン酸の存在下で、1分あたり1μmoleのホモシステインを硫化水素に□換します。

使用法とパッケージング

再構成	40 mM ナトリウムリン酸緩衝液（pH 8.1）で再構成してください。

保管・発送情報

保存方法	再構成された酵素は、-20°Cで作業用アリコットに保存でき、3ヶ月以内に使用することができます。繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。